

1 月 20 日 : VN 指数は低調に推移 (VN-Index +0.04%)

- VN 指数は上昇して取引を開始した。
- 一時的に下落するも、前場は基本的に上昇の流れが続いた。
- しかし、後場に入ると取引は慎重になり、最終的な上げ幅はわずかとなった。
- セクター別では、公益やメディアがけん引役となった。
- 176 銘柄が上昇、240 銘柄が下落、68 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 2.8%低下し、10.0 兆ドンとなった。

VN30 指数はややけん引 (VN-30 +0.26%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、13 銘柄が上昇、14 銘柄が下落、3 銘柄が変わらずであった。
- HDB (+1.78%)、SAB (+1.12%)、GAS (+1.05%)、VIB (+1.01%) は 1% 超の上昇となった。
- 一方、POW (-1.28%) のみが 1%超の下落を見せた。

セクター・個別株の動き

- GVR (-0.17%) は政府より、ビンフック省ドンフー工業団地プロジェクトの第 2 フェーズの建設が正式承認された。プロジェクトの総投資額は 1 兆 3,600 億ドン。
- HND (0.00%) は 2024 年第 4 四半期の決算結果を発表。2024 年通年で純売上高は 11 兆 360 億ドン、税引き後利益は 4,220 億ドンとなった。この純利益は 2023 年と比較し約 4%減少したが、同社目標を 13%上回った。
- 外国人投資家は 2,480 億ドンを売り越した。HDB (+2.22%) 買い越し額で目立った一方、VCB (-0.86%) が最も売り越された。

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。